

2024年7月31日
南海電気鉄道株式会社

7月30日、南海電気鉄道株式会社と和歌山県、株式会社紀陽銀行が 包括連携協定を締結しました

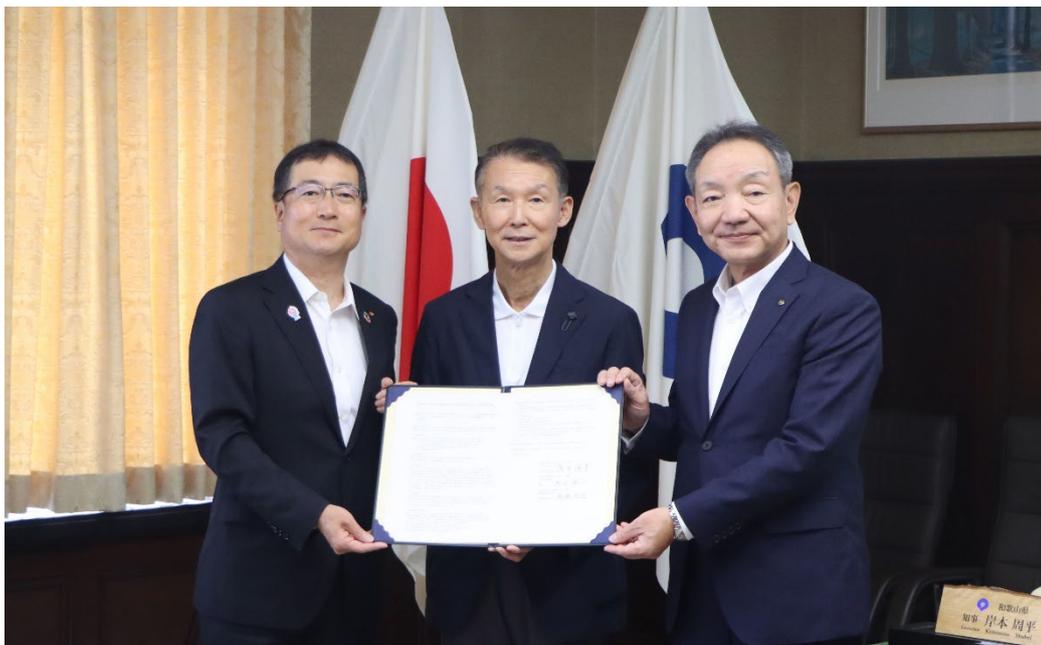
南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋 信行）、和歌山県（知事：岸本 周平）、株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）の3者は、緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、和歌山県の県民サービス向上及び地域の活性化を図ることを目的として、7月30日に包括連携協定（以下、本協定）を締結しました。

今後、3者の持つ経験、技術、知識、資源を活用し、和歌山県内で地域活性化に向けた取組みを推進します。

本協定では3者が連携し、以下の4項目について連携を進めてまいります。

- (1) 住民が暮らしやすい持続可能な地域づくりや賑わいの創出など地域の活性化に関すること
- (2) リゾート施設、宿泊施設の誘致やプロモーションの実施など観光振興に関すること
- (3) 地域資源を活用した新たな産品開発など地域経済の活性化に関すること
- (4) その他地域の振興に関すること

（締結式）



【会社概要】

《株式会社紀陽銀行 概要》

設立	1895年5月2日
代表者	代表取締役頭取 原口 裕之
URL	https://www.kiyobank.co.jp/
所在地	和歌山市本町1丁目35番地
事業内容	1895年の設立依頼、1世紀以上にわたって「より多くの地域の人々に貢献すること」をめざし、地域社会に密着した営業活動を通じて、業容の拡大と金融サービスの向上に努めてまいりました。そしてお客さまの確かな未来づくりを応援し、親身できめ細かいサービスを提供し、お客さまとともに歩み、お客さまとともに成長していきたいと考えています。

《南海電気鉄道株式会社 概要》

設立	1925年3月26日(創業:1885年12月27日)
代表者	代表取締役社長 岡嶋 信行
URL	https://www.nankai.co.jp/
所在地	大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号
事業内容	わが国最初の純民間資本による鉄道会社として創業し、鉄軌道、バス、フェリーなど交通輸送体系の充実のほか、都心開発、沿線郊外における大規模住宅開発、宿泊施設の運営等、沿線の豊富な資源を活かした事業を組み合わせることにより、沿線エリアの発展を下支えしてきました。これからも南海グループは、安全・安心な移動サービスを基軸に、多様な事業で人々の生活を支えてまいります。

以上